

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友 | 1

No.989

令和3年

【2021】

月号

県政最前線

「ウィズコロナ」時代を生き抜き、和歌山を再生する

新しい世界への和歌山の挑戦

秋津野ガルテンでのワーケーションの様子(田辺市)

年頭のごあいさつ



和歌山県知事
仁坂 吉伸

あけましておめでとうございます。
謹んで県民の皆さんに新春のお慶びを申し上げます。
今年は、明治4年の廃藩置県により、和歌山県、田辺県、新宮県の3県が統合され、現在の「和歌山県」が誕生してから150周年を迎えます。

コロナ禍の長期化が見込まれる今、当面は、早期発見、早期隔離、徹底した行動履歴の調査によるコロナの感染拡大防止と、苦境に立たされた地域経済の再生との両立に取り組みます。それとともに、これまで幾多の荒波を乗り越えてきた歴史と先人を模範とし、コロナ後の新たな世界への対応を進めます。

その中の大きな変化の潮流として、東京一極集中からの地方回帰の流れを受けて、ICT・オフィス系企業の誘致などを推進し、社会のデジタル化の潮流に沿って「デジタル和歌山」の実現を進めます。さらに、新しい産業を起すため、日本初の民間ロケット発射場の完成に伴い、宇宙関連産業の誘致やIR誘致についても引き続き推進し、和歌山の未来を切り拓きます。そして、「紀の国わかやま文化祭2021」、「紀の国わかやま総文2021」の開催により、生誕150周年を文化の咲き誇る和歌山にしたいと思います。

コロナ禍において、献身的に御協力くださる医療従事者の皆さんをはじめ、安全な生活・外出を心がけてくださる皆さんに、改めて感謝を申し上げます。

コロナからの勝利を信じ、本年も和歌山の力強い再生を実現するため、全力を尽くしてまいります。県民の皆さんも一緒に頑張っていきましょう。

この一年が、皆さんにとって幸ある年となりますことをお祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。



和歌山県議会議長
岸本 健

新年あけましておめでとうございます。

県民の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の「新型コロナウイルス感染症」の流行は、私達の暮らしに大きな影響を与えました。オンライン授業や在宅勤務といった新たなライフスタイルの採用など生活環境は一変し、また、東京オリンピック・パラリンピックなど様々なイベントが延期や中止を余儀なくされる、正に激動の年となりました。

日々医療の最前線で治療に尽力されている医療従事者の皆様をはじめ、各分野において地域経済を支えてくださっている皆様、感染症対策にご協力くださっている全ての県民の皆様に、改めて御礼と感謝を申し上げます。

現在、社会全体が想定もしなかった状況に直面していますが、今こそ私達は前を向き、歩みを進めていかなければなりません。

本年は、和歌山で初開催となる「紀の国わかやま文化祭」や「全国高等学校総合文化祭」といったビッグイベントが予定され、4月には、和歌山県立医科大学に薬学部が新設されるなど、令和3年を希望に満ちた反転攻勢の年とすべく、様々な施策が準備されています。

県議会といたしましても、県行政と共に感染防止対策と社会経済活動を両立させ、ふるさと・和歌山に元氣が戻るよう努力してまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、この一年が県民の皆様にとってより良い年になりますようお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新しい芽を生み出す

そのためには、まずは同社の事業が軌道に乗るよう支援するとともに、ロケット打ち上げの瞬間の臨場感を体験することができると見学場など、地域と調和のとれた持続可能な観光客の受け入れ態勢の整備を行っていきます。

また、和歌山県が地球と宇宙をつなぐ世界的な拠点になることで、宇宙教育の充実や、将来的には宇宙関連産業の呼び水となるなど、中長期的にもさまざまな波及効果があるものと期待されます。

串本町でスペースワン社が建設を進めている日本初の民間ロケット発射場「スペースポート紀伊」(令和3年夏頃に完成予定)は、その建設投資効果や射場運営効果、観光消費効果を合わせて10年間で670億円程度の経済波及効果があると見込んでいます(県試算)。

ロケット発射場を中心とした地域活性化

コロナが収まった時、県が成長するためのエンジンとなるよう、ロケット発射場建設を契機とした新産業の創出、I・R誘致などの取組を推進していきます。

次代を見据えた新産業の創出



発射場イメージ (スペースワン社提供)



2022年4月までに国への区域認定申請を行う予定であり、国から認定されれば、日本で最初のI・Rとして開業できると考えています。

I・R誘致の実現
県では、大きな経済波及効果や雇用創出効果が見込めるI・R(統合型リゾート)の和歌山マリナーシティ(和歌山市)への誘致をめざしています。

I・R誘致の実現

県政最前線

「ウィズコロナ」時代を生き抜き、和歌山を再生する

新しい世界への和歌山の挑戦

新型コロナウイルス感染症による影響で、地域経済は大打撃を受け、苦境に立たされています。県では、このコロナ不況に負けずに地域経済を守り抜くため、資金繰り対策などを通じて、県内企業の事業継続に取り組んでいます。

そのうえで、県が発展していくためには、成長への新しい芽を生み出していかねばなりません。

さらに、コロナ後の新しい世界に対応した新たな取組に挑戦し、この危機を乗り越えていきます。

県庁企画総務課 ☎073-441-2331

地域経済を守りきる

和歌山県の経済の動向について

コロナ危機により、観光や外食などのローカル産業や経営基盤の弱い中小企業は、需要の減少や資金繰りの悪化など甚大な影響を受けています。

県では、全国に先駆けて実施した金融支援をはじめ、全業種を対象にした事業継続支援金や家賃支援金など、県独自の包括的な支援策を講じることで、事業継続を強力に支援してきました。現下の情勢が長期化する恐れがある中で、さらに県内企業の資金繰り対策として十分な融資枠を確保するとともに、社会環境の変化を的確に捉えた県内企業の事業展開を積極的に支援し、地域経済を守り抜きます。

観光産業の復活

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、海外や県外との往來の自粛、行動・営業の自粛などにより、県内の観光産業は危機的な状態となりました。その中で、感染予防と経済の両立を図るため、県民の皆さんを対象としたわかやまリフレッシュプランを皮切りに、国のGOTOキャンペーンの実施などにより、減少した観光客を徐々に取り戻しつつあります。

今後も、本県への更なる誘客を図るため、豊かな自然と文化に恵まれた和歌山の魅力を大々的にPRする「蘇りの地、わかやま」キャンペーンを引き続き展開していきます。

特別企画

「蘇りの地、わかやま」宿泊得々キャンペーン

宿泊得々キャンペーン期間中に県内の宿泊施設に宿泊し、応募した方の中から抽選で賞品をプレゼント!

応募期間 3月1日まで(当日消印有効)

わかやま・まるごとスタンプラリー

和歌山の旅をもっと楽しく、旅のお供に役立つアプリを開発。和歌山おすすめスポットにモバイルでチェックインできます。「わかやま歴史物語人物編(江戸・近代)」と「水の国、わかやま」の2種類のスタンプラリーをご用意!

応募期間 令和4年2月28日まで

インタビュー 白浜観光協会 会長 藤田 正夫さん



新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、5月以降、大規模なイベントが中止になり、ホテルだけでなく飲食店も大きな打撃を受けました。それでも、国や県の支援策を活用したり、温泉旅館協同組合や商工会と協議を重ねて、白良浜を開放したことで、8~10月は徐々に持ち直してきました。南紀白浜空港の搭乗率も上がってきており、ホテルも感染防止策を講じて受入態勢を整えていますので、県内外から多くの方にお越しいただきたいと考えています。

※インタビューは11月12日に行いました。





↑ IT企業のオフィス→



新しい世界への挑戦

企業と人を 和歌山に呼び込む

大規模オフィス誘致に向けた 企業誘致戦略

コロナ禍を契機としたテレワークの普及を背景に、東京一極集中による感染症や災害に対するリスクを低減するため、企業の地方分散の動きが生まれています。県では、この機会を逃すことなく、首都圏や関西圏からのアクセスやWii-Fi環境などネットワーク環境の良さ、オフィス賃料の安さなど充実したビジネス環境のほか、住宅・教育・医療など快適な生活環境をもつ和歌山の強みを活かし、ICT・オフィス系企業の大規模誘致・移転を推進していきます。

コロナ後の世界がどう変わっていくのかも見えてきました。コロナ禍によりやむを得ず採用されだしたテレワークで意外と生産性を落とさずに済んでいることから、東京に会社員を集めなくてもいいのではないかと新しい動きも出てきました。

この東京一極集中から地方回帰の流れを活かした企業誘致や移住推進をはじめ、時には創造力をかきたててもらったためのワーケーションやコロナ禍で活発化したオンラインによる諸事業のシステム化の実現、官民ともにデジタル和歌山を実現することなどを進めていきます。

コロナによる危機を、チャンスに変えて、和歌山の再生のために挑戦していきます。



リモコン式草刈り機



※eコマース…electronic commerceの略で、インターネットを通じてモノやサービスを売買することを指します。電子商取引、いわゆるネットショッピング、ネット通販のことをeコマースと言います。

コロナ禍で、インターネットの活用など多様な販売形態への対応が求められている中、eコマースを活用した販売を促進していくとともに、生産基盤の強化、ロボット、AI、ICTなどの最先端技術等を活用・導入したスマート農業の推進により、足腰の強い農林水産業を実現していきます。

農林水産業の実現

足腰の強い

ポストコロナ時代の 産業、ひとつづくり



情報交流センターBig・U (田辺市)

全国から注目を集めるワーケーションとは、ワーク(仕事)とバケーション(休暇)を掛け合わせた言葉で、リゾート地や地方など、普段の職場とは異なる場所で働きながら地域の魅力に触れることができる取組です。県では、全国の自治体に先駆けてワーケーションを推進する事業に取り組んでいます。ワーケーションで活用できる施設を官民連携で整備するほか、同行される家族に対するサポートの強化など取組を加速化していきます。

ワーケーションの取組を 加速化



SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE (白浜町)



コロナ禍での経験を活かし、オンラインを活用し、教育の質の向上に繋げることが出来るよう、1人1台端末の活用を推進するとともに、新たに県立学校で授業での実験動画の活用や授業動画をを用いた学習を実施するなど、オンライン教育の良さを活かした取組を進めていきます。

オンライン教育の推進

また、あらゆる分野において、電子申請、オンライン相談を導入するなど、行政のデジタル化を推進していきます。



コロナ禍で、産業全体のデジタル化が急激に進んでいることから、5G基地局など都市IoT化に必要な社会インフラの整備を積極的に促進していきます。県内事業者が世界と戦える環境を整えるため、eコマースを活用した販売の拡大やWeb商談の環境整備など、非対面型のビジネスモデルへ転換する取組を支援するとともに、県内ICT産業への需要を創出することで産業の活性化を図っていきます。

『デジタル和歌山』の実現



豊かな環境でテレワーク



移住者のゲストハウスでくらしの情報収集

大都市での感染リスクの不安に加え、テレワークの普及により、これまでの働き方が見直され、地方回帰のニーズが高まっています。このような動きを捉え、温暖で生活環境の整った地方都市暮らしを大都市圏で積極的に売り込むとともに、キャリアアドバイザーによる東京・大阪相談窓口での就職・転職支援を強化するなど、「くらし」「仕事」「住まい」の3つの側面から移住希望者をサポートしていきます。

移住・定住大作戦

けいさい じせつがら ちゅうし えんき
掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる
ばあい くわ しゅざいしゃ と あ
場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

きょうしつ
ファミリースポーツ教室

時:1月7日～2月4日、2月18日～3月18日の木曜(全10回)9:30～10:30
場:県立橋本体育館(橋本市)
対:2～4歳の未就園児と保護者
定:15組 先着順
費:5,230円(10回分)
申・問:持参で所定の申込書(申込先で配布)と参加費を会場 橋本市北馬場455
☎0736-32-9660
和歌山県立橋本体育館
※一時保育は要予約(有料)



ほいくし おうえん
保育士応援カフェ

保育士として再就職を検討されている方の情報交換の場
時:1月13日(水)13:30～15:30
場:よりみちサロンいおり(田辺市)
問:紀南福祉人材バンク
☎0739-26-4918

ひさいたくちきけんどはんていし
被災宅地危険度判定士
ようせいこうしゅうかい
養成講習会

地震などによる二次災害防止のための危険度を判定する技術者を養成
時:①2月3日②10日
いずれも水曜13:30～16:30
場:①県民文化会館(和歌山市)
②情報交流センター Big・U(田辺市)
対:2級施工管理技士(土木・建築・造園)の資格があり、5年以上の実務経験のある方など
定:①30人②20人 先着順
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先、振興局建設部、市町村、WEBサイトで配布)を1月22日までに県庁都市政策課
FAX073-441-3232

ほっぽうりょうどへんかんようきゅう
北方領土返還要求
わかやまけんみんたいかい
和歌山県民大会

北方領土に関する講演や表彰式など
時:2月4日(木)13:00～15:30
場:海南市民交流センター
定:200人 先着順
問:県庁広報課
※手話通訳あり
北方領土イメージキャラクター「エリカちゃん」

わかやまけんとうけいたいかい
和歌山県統計大会

統計調査員功労者の表彰と記念講演
時:2月10日(水)13:30～15:45
場:県民文化会館(和歌山市)
定:300人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を2月5日までに県庁調査統計課
FAX073-441-2386
☐ e0203001@pref.wakayama.lg.jp

しゅわ こうざ
「はじめての手話」講座

時・場:①1月22日(金)19:00～20:30 和歌山市中央コミュニティセンター②2月2日(火)13:30～15:00 西牟婁振興局(田辺市)③5日(金)18:30～20:00 橋本保健所④7日(日)13:30～15:00 湯浅保健所⑤14日(日)13:30～15:00 西牟婁振興局⑥27日(土)13:30～15:00 御坊保健所⑦3月13日(土)14:00～15:30 東牟婁振興局(新宮市)⑧16日(火)18:30～20:00 那賀振興局(岩出市)⑨19日(金)14:00～15:30、18:30～20:00 海南保健所
対:はじめて手話を学ぶ方
定:①②④～⑦20人
③⑧15人⑨各10人 先着順
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を開催1週間前までに各振興局健康福祉部(①のみ県庁障害福祉課)
※FAXの場合は会場名を記入のうえ県庁障害福祉課 FAX073-432-5567



県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
https://www.pref.wakayama.lg.jp/

各振興局代表電話

海 草 県庁代表と同じ
健康福祉部 ☎073-482-0600
建設部 ☎073-488-7876
那 賀 ☎0736-63-0100
伊 都 ☎0736-34-1700
健康福祉部 ☎0736-42-3210
有 田 ☎0737-63-4111
日 高 ☎0738-22-3111
健康福祉部 ☎0738-22-3481
西牟婁 ☎0739-22-1200
東牟婁 ☎0735-22-8551
健康福祉部
串 本 支 所 ☎0735-72-0525
串本建設部 ☎0735-62-0755

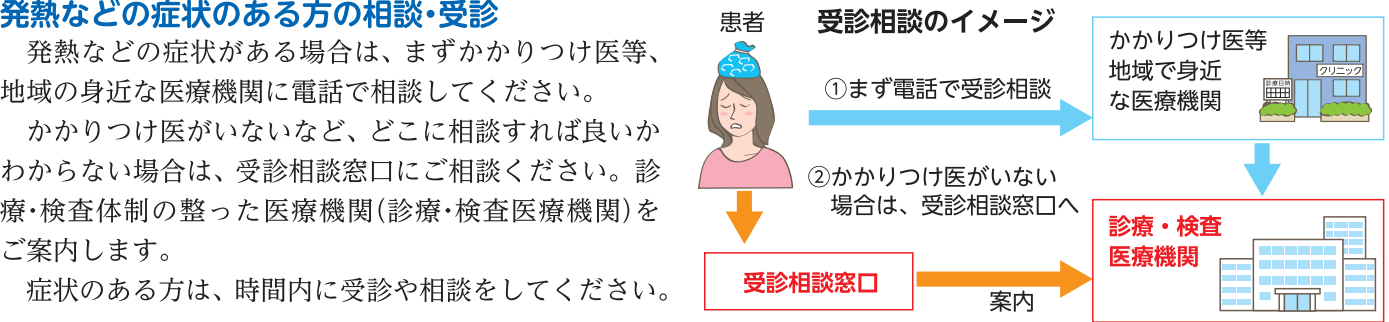
時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
☐…Eメール
QRコード…県WEBサイトへリンク
🔍…WEBサイトを検索
※は県庁の敷地内にはありません

けんちょうかくししょうがいしゃじょうほう
県聴覚障害者情報センター
し
からのお知らせ

①難聴者手話教室
時:1月18日(月)13:30～15:00
②難聴者サロン
時:2月1日(月)13:30～15:00
①②共通
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:県内在住の難聴者の方
定:各20人 先着順
問:県聴覚障害者情報センター
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
☐ w.d.center@watyosyokyo.or.jp
和歌山県聴覚障害者情報センター 🔍

しんがた かんせんしょうたいさく
新型コロナウイルス感染症対策について

※令和2年12月1日時点の情報に基づき作成しています。



対象地域	相談先	受付時間	連絡先
県内全域	県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口	24時間対応(土日祝含む) 12/29～1/3:24時間対応	☎073-441-2170 FAX073-431-1800
和歌山市	市新型コロナウイルス感染症健康相談窓口	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎073-488-5112 FAX073-431-9980
	市夜間・休日応急診療センター	平日:20:00～5:30、土曜:19:00～5:30 日曜(祝日):10:00～12:00、13:00～16:30、19:00～5:30 12/29:19:00～5:30、12/30～1/3:日曜(祝日)の時間帯	☎073-425-8181
海南市、紀美野町	海南保健所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎073-482-0600 FAX073-482-3786
紀の川市、岩出市	岩出保健所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎0736-61-0020 FAX0736-62-8720
	公立那賀病院	土・日曜(祝日):17:00～8:30 12/29～12/31:休み、1/1～1/3:17:00～8:30	☎0736-77-2019
	医療法人共栄会 名手病院	平日:19:00～8:30 12/29～12/31:17:00～8:30、1/1～1/3:休み	☎0736-75-5252
	稲穂会病院	平日:19:00～9:00、土曜:12:00～17:00 日曜:9:00～17:00、12/29～1/3:24時間対応	☎0736-74-2100
橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町	橋本保健所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎0736-42-5440 FAX0736-42-0886
	県立医科大学紀北分院	土・日曜(祝日):9:00～12:00、13:00～17:00 12/29～1/3:9:00～12:00、13:00～17:00	☎0570-001371
	橋本市民病院		
	医療法人南労会 紀和病院		
有田市、湯浅町、広川町、有田川町	湯浅保健所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎0737-64-1291 FAX0737-64-1290
	医療法人千徳会 桜ヶ丘病院	土曜:9:00～12:00、日曜(祝日):9:00～17:00 12/29～1/3:9:00～17:00	☎0737-83-0078
御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町	御坊保健所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎0738-22-3481 FAX0738-23-3004
みなべ町、田辺市、白浜町、上富田町、すさみ町	田辺保健所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎0739-26-7933 FAX0739-26-7916
新宮市、那智勝浦町、太地町、北山村	新宮保健所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎0735-21-9630 FAX0735-21-9639
串本町、古座川町	新宮保健所串本支所	平日:9:00～17:45、12/29～1/3:休み	☎0735-72-0525 FAX0735-72-2739
	古座川町国民健康保険 陰明診療所	平日:18:00～21:00、12/29～1/3:休み	☎0735-78-0431

対象地域	受診案内先	受付時間	連絡先
県内全域	県救急医療情報センター	24時間対応(土日祝含む)、12/29～1/3:24時間対応	☎073-426-1199

自然の中で
心はぐくむ体験が
いっぱい

青少年の家

せいしょうねんのいえ

しらさき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

まつり
すいせん祭

科学・クラフト・丸太切り体験、スタン
プラリーなど
時:1月24日(日)10:00～15:00

サバイバルキャンプ

テント泊、野外炊飯、寝床作り
時:3月6日(土)～7日(日)1泊2日
対:小学5年～中学3年生
定・費:30人 **先着順** 3,800円
申:1月6日～2月20日



しのおのみさせいしょうねん いえ
潮岬青少年の家
〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ひがえ
日帰り！プチ・バレンタイン
つく
チョコ作り

時:2月7日(日)10:00～16:00
対:小学4年～中学3年生
定・費:20人 **先着順** 1,500円
申:1月12～20日



※申し込みには、参加者全員の住所、氏
名、年齢(学年)、電話番号などが必要
です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は
電話で確認してください。
詳しくは各施設へ

〇〇青少年の家

けんりつこうとうがっこう
県立高等学校
ていじせい つうしんせいかていにゆうがく
定時制・通信制課程入学

出願受付:定時制 一般出願2月24・
25日、本出願3月4・5日(学力検査は
3月11日、面接・実技検査などは3月
12日)※成人特別措置制度あり
通信制 3月4～31日(学力検査なし、
面接などを実施)※一部の科目だけで
も履修可

	募集校	学科
定時制課程	伊都中央	単位制普通科 (昼間・夜間)
	きのくに青雲	単位制普通科 (昼間・夜間)
		情報会計科 (夜間)
	和歌山工業	機械電気科・ 建築科(夜間)
	海南	普通科(夜間)
	耐久	普通科(夜間)
通信制課程	日高	普通科(夜間)
	南紀	単位制普通科 (昼間・夜間)
	新宮	普通科(夜間)
	伊都中央	普通科
	きのくに青雲	普通科

問:県教育庁県立学校教育課、各高校

かいし
2・3月開始の
しょうきょうくねんじゅこうせい
職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①介護職員初任者養成科②パ
ソコンも学べる介護初任者養成科③
溶接加工科④ビル管理技術科⑤初心
者からのパソコン基礎科⑥介護員養
成科⑦パソコン・簿記事務科⑧OAパ
ソコン基礎科⑨パソコン基礎科⑩ゼロ
から学べるOA事務科
場:①～④和歌山市⑤岩出市⑥海南市
⑦御坊市⑧⑨田辺市⑩新宮市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練

試験 しけん

けんしよくいんさいようせつめいかい
県職員採用説明会

県職員採用I種(大学卒業程度)試験・
資格免許職員採用試験の概要、業
務説明、フリートーク、職場見学
時:3月1日(月)13:00～17:00
場:県民文化会館(和歌山市)
定:150人 **先着順**
※参加は本人のみ。次年度以降受験
を検討している方も参加可
申・問:原則インターネットで(郵送の場
合は往復ハガキに住所、氏名、年齢、電
話番号、志望職種、職場見学
希望の有無を)2月5日までに
県人事委員会事務局
※手話通訳・要約筆記は要予約

かんどしさいよう
看護師採用

時:1月22日(金)※面接2月10日(水)
場:県民文化会館(和歌山市)
採用先:県立こころの医療センター
採用予定人数:4人程度
受験資格:昭和56年4月2日以降生ま
れの有資格者または取得見込者
申込書配布:申込先、県庁医務課、
WEBサイトなど
申・問:郵送で1月12日までに県立こ
ころの医療センター
〒643-0811有田川町庄31
☎0737-52-3221

かいご しごとみけいけんしゃむ
介護の仕事未経験者向け
かいごきそけんしゅうかい しゅうしよくそうだんかい
介護基礎研修会・就職相談会

時:①1月25日(月)～26日(火)②1月
29日(金)～30日(土)③2月13日(土)～
14日(日)④2月27日(土)～28日(日)
いずれも9:30～
場:①田辺市民総合センター②橋本市
民会館③御坊市民文化会館④打田生
涯学習センター(紀の川市)
対・定:介護未経験の中高齢者等で
就職希望の方など 各10人 **先着順**
申・問:FAXで所定の申込書(申込先、
市町村で配布)を県介護普及センター
☎0739-22-6589 FAX0739-22-6569
和歌山県福祉人材センター

けんえいじゅうたくにゅうきょしゃ
県営住宅入居者

申込用紙配布:2月1日(月)～9日(火)
9:00～17:00(土日除く)
配布場所:県住宅供給公社、県庁建
築住宅課、振興局建設部(海草除く)
【和歌山市】千旦1～9号棟・栄谷・東松
江・城北(*)・紀伊(*)・今福第一(*)・千
旦10号棟(*)・川永1号棟(*) 各1戸／
延時・ニューかわなが(*)・雄湊(*)・今
福第二(*) 各2戸／西脇グリーン3戸
【海南市】海南駅前(*)1戸／海南あっそ
(*)2戸
【岩出市】鴨沼2～5号棟(事故住宅)2戸
【紀の川市】長山1戸
【橋本市】野(聴覚障害)・野(事故住宅)
各1戸
【かつらぎ町】笠田1戸
【紀美野町】小畑・小畑(事故住宅) 各
1戸／野上2戸
【有田市】宮原1戸／港2戸
【湯浅町】御殿場2戸
問:県住宅供給公社
☎073-425-6885
【白浜町】日置・日置(事故住宅) 各1戸
問:西牟婁振興局建設部 建築課
☎0739-26-7922
【串本町】出雲1戸
【すさみ町】すさみ1戸
問:東牟婁振興局串本建設部 総務用地課
☎0735-62-0755
【那智勝浦町】宇久井1戸
【太地町】平見1戸
問:東牟婁振興局新宮建設部 総務調整課
☎0735-21-9624

※(*)はバリアフリー化された住戸
※上記は予定であり、確定は2月1日
※入居者が決定しなかった住戸は、3
月1～9日に二次募集実施
詳しくは要問合せ



ごうさいがいぎえんきん きょうりょく
令和2年7月豪雨災害義援金へのご協力ありがとうございました

皆さまからお寄せいただいた義援金は、被災された方々にお届けし
ました。
総額:5,659,800円 **問:**県庁福祉保健総務課



とくていこうきょうちんたいじゅうたくにゅうきょしゃ
特定公共賃貸住宅入居者
ちゅうけんしよとくしゃやむ
～中堅所得者層向け～

申込用紙配布:2月1日(月)～9日(火)
9:00～17:00(土日除く)
配布場所:問合先
【和歌山市】城北(事故住宅)
(*)1戸／城北(*)2戸
(いずれも3LDK72,000円)
※(*)はバリアフリー化された住戸
問:県住宅供給公社 ☎073-425-6885

しよくひんひょうじうしんしゃいくせいこうしゅうかい
食品表示推進者育成講習会

食品表示に関する正しい知識を身に
つけるための講習会
時:①1月15日(金)②19日(火)③21
日(木)④22日(金)⑤27日(水)
いずれも13:00～17:00
場:①西牟婁振興局(田辺市)②有田振
興局(湯浅町)③県民文化会館(和歌山
市)④那賀振興局(岩出市)⑤東牟婁振
興局(新宮市)
対:県内の食品関係事業者
定:①②40人③60人④⑤30人 **先着順**
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、
氏名、電話(FAX)番号、メールアドレス、業種、店舗名(支店名まで)、希望
会場名を開催日の7日前ま
でに県庁食品・生活衛生課
FAX073-432-1952
 e0316001@pref.wakayama.lg.jp

けんしよくひんひょうじ
県食品表示ウォッチャー

不適正な食品表示があった場合に県
へ報告していただける方を募集
対・定:県が実施する研修を受講できる
県内在住で20歳以上の方 30人 **選考**
申・問:郵送、FAX、Eメールで募集名、
住所、氏名(ふりがな)、電話(FAX)番号、
メールアドレスを1月31日ま
でに県庁食品・生活衛生課
FAX073-432-1952
 e0316001@pref.wakayama.lg.jp

けんだんじょきょうどうさんかい
県男女共同参画センター
し
“りいぶる”からのお知らせ

①語り合い広場
テーマ:やらなければではなく、“やっ
てみたい”に変わる防災講座
時:1月31日(日)13:30～15:30
場:打田生涯学習センター(紀の川市)
※会場のほかWEB配信あり
定:各20人 **先着順**
②男女共同参画特別公開セミナー
講演:自分らしく生き
ようー社会を変える
のは、私たちー
講師:上野千鶴子氏
(東京大学名誉教授)
時:2月19日(金)
19:00～20:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:100人 **先着順**
①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、E
メール、インターネット、来所
で住所、氏名、電話番号、①
のみWEB配信希望者はメールアドレス)
を(①一時保育希望者は1月20日
②一時保育・手話通訳・要約筆記希望
者は2月6日までに)県男女共同参画セ
ンター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌
山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
 libre@sirius.ocn.ne.jp

しよく あんぜんいけんこうかんかい
食の安全意見交換会

テーマ:意外と知らない健康食品のこと
時:2月2日(火)14:00～15:20
場・定:伊都振興局(橋本市) 20人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで
氏名、電話番号を1月26日(一時保
育・手話通訳・要約筆記希望者は1月
19日)までに県庁食品・生活
衛生課
FAX073-432-1952
 e0316001@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

あまざけ
甘酒

1930年創業のみそ屋が作った麹甘酒です。蒸米と米麹のみで製造し、保存料無添加、加熱処理もしていないので、麹由来の酵素が生きたまま届きます。

川善味噌株式会社
☎073-492-2106



抽選で**10名**様にプレミアム和歌山推奨品「**甘酒400g詰め(カップ2個入り)**」をプレゼント!

1月20日(水)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課
☎073-441-2032

プレミアム和歌山



こうやさんけいみち　くろこみち
高野参詣道(黒河道)
とくていけいかんけいせい
特定景観形成地域の指定

指定地域では、景観法に基づき届出が必要となる建築物などの規模が引き下げられ、これまでよりも小規模な建築なども届出の対象となります。きめ細かな届出制度により、地域の特性を活かしたより良い景観の形成を図っていきます。

時:令和2年12月15日～

場:橋本市・九度山町の一部

問:県庁都市政策課



まいつききんろうとうけいちようさ
毎月勤労統計調査

雇用労働者の賃金や労働時間、雇用の変動を毎月調査しています。調査結果は、失業給付金額や労災保険の給付額改定などの重要な基礎資料となります。調査対象事業所を把握するため、新型コロナウイルス感染症対策を行った統計調査員が1月から2月にかけて事業所を訪問しますので、ご回答をお願いします。

対:和歌山市、橋本市、有田市、田辺市、岩出市、紀美野町、みなべ町

問:県庁調査統計課



しょうがいしゃとうようちゅうしゃかく
障害者等用駐車区画
りようしょう　ゆうこうきげん
利用証の有効期限

県が交付している障害者等用駐車区画利用証は有効期限があります。有効期限後も引き続き利用を希望される方は、更新の申請が必要です。

対:障害者、難病患者、要介護高齢者、妊産婦、けが人など交付要件を満たす方

申:郵送、持参で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)などを問合せ先、振興局健康福祉部

問:県庁障害福祉課



けんけつ
「はたちの献血」キャンペーン

いつかしょうを、今にしよう。

はたちの献血

毎年1・2月は献血にご協力いただける方が減少します。あなたの血液で救える命があります。新たに成人を迎える若者を中心に、献血へのご理解とご協力をお願いします。

問:県庁薬務課



せかいのうぎょういさん　たなべ
世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」認定5周年記念動画
うめ　にんてい　しゅうねんきねんどうが

「みなべ・田辺の梅システム」が平成27年12月15日に世界農業遺産に認定されてから5周年を迎えたことを記念し、協議会や地域の生産者や団体などの活動を動画で配信しています。
問:みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会 ☎0739-33-9310

みなべ・田辺の梅システム

こじんじゅうみんぜい　きゅうよしほらいほうこくしよ
個人住民税の給与支払報告書
ていしゅつぎげん
の提出期限は2月1日です

1月1日現在、従業員に給与の支払いをする事業者で、所得税を源泉徴収する義務のある方は、期限までに給与支払報告書を従業員の住所地市町村まで提出してください。

問:従業員の住所地市町村



もよお
今月の催し

青字施設

は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

展は展示

赤字施設

は入場無料

イはイベント

けんりつ　きんだい　びじゅつかん
県立近代美術館
☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館／月曜(祝日の場合次の平日)、12/21～1/4

※1月25日～4月23日まで照明工事のため休館します。
展 コレクション名品選　1月5日(火)～24日(日)

けんりつ　はくぶつかん
県立博物館
☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館／月曜(祝日の場合次の平日)、12/28～1/4

展 企画展「屏風之美～収蔵品の名品から～」
～1月24日(日)

けんりつ　きい　ふどき　おか
県立紀伊風土記の丘
☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで)
休館／月曜(祝日の場合次の平日)、12/28～1/4

展 冬期企画展「No 工具, No Life～「木の国」一万年の工具箱～」
1月16日(土)～2月28日(日)

イ 学芸員講座「熊野⑤」
1月31日(日) 13:30～15:00

対・定:小学生以上 30人 先着順

申:1月15日13:00～

イ 冬期企画展 展示講座　2月7日(日) 13:30～15:30

対・定:小学生以上 15人 先着順

申:1月22日13:00～

けんりつ　しぜん　はくぶつかん
県立自然博物館
☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館／月曜(祝日の場合次の平日)、12/28～1/4

イ 月刊クイズで楽しむ自然博物館!!　開館日に実施
毎月、月替わりで館内の展示に関するクイズを出題

けんりつ　としょかん
県立図書館
☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

けんりつ　きなん　としょかん
県立紀南図書館
☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
休館／月曜(祝日の場合次の平日)　毎月第2木曜、12/28～1/4

県立図書館

イ きのくに県民カレッジ認定証授与式・記念講演
1月24日(日) 13:00～14:30

定・申:100人 先着順 1月15日まで

なんき　くまの
南紀熊野ジオパークセンター
☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00～17:00 休館／12/29～1/3

展 特別展「防災について考えよう」
1月16日(土)～25日(月)

かたおなみ　こうえん
片男波公園
まんようかん　けんこうかん
万葉館・健康館
☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館／12/29～1/3

展 企画展 和歌山県歌人クラブ短歌作品展示会「ふるさとを詠う」
1月28日(木)～3月28日(日)

イ 日曜体験教室

①「楽しいてまりづくり(全2回)」

1月24・31日(日) 13:00～15:00

対・定:18歳以上 10人 先着順

費・申:1,800円(2回分) 事前申込

②「フラワーアレンジメント～バレンタイン～」

2月11日(祝) 13:30～15:30

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定:6人 先着順

費・申:1,600円 事前申込



けんしよくぶつこうえんりよっか
県植物公園緑花センター
☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672

9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館／火・水曜(1月のみ)、12/28～1/1

1月の花ごよみ
ツバキ、ハボタン、
ビオラ、洋ラン、
シクラメン



ツバキ



ハボタン



ビオラ



洋ラン



シクラメン

イ バラの手入れ教室　1月10日(日)
定・費・申:20人 先着順 300円 事前申込

イ 1月の寄せ植え教室　1月17日(日)
定・費・申:40人 先着順 1,800円 事前申込

展 早春の洋ラン展　2月5日(金)～7日(日)

イ 洋ランの育て方教室　2月7日(日)

定・費・申:20人 先着順 300円 事前申込

けんどうぶつ　あいご
県動物愛護センター
☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館／火曜、12/29～1/3

イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会

①1月10日(日)・24日(日)・28日(木)、2月14日(日)・19日(金)・28日(日) 11:00～

②1月15日(金) 13:30～③1月21日(木) 11:00～

場:①県動物愛護センター②海南保健所③御坊保健所

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

那智勝浦町は、紀伊半島の南端に位置し、気候温暖にして風光明媚、雄大な自然に恵まれ、暖かさ、豊かさ、厚い人情が溢れる町です。漁業が盛んで、生まぐろの水揚げ日本一を誇ります。

また、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の中心的な構成資産でもある寺社や自然史跡を多数有している町でもあります。さらに県内でも有数の温泉地で有名。町内には足湯も多く、本格的な露天風呂などさまざま温泉を楽しむことができます。世界遺産に温泉、まぐろ……。さあ、見所満載の那智勝浦町をめぐりましょう！



那智の大滝
日本一の落差を誇ります。その高さはなんと133m！



熊野那智大社
熊野三山の一つで、467段におよぶ石段の上に建ち、荘厳な雰囲気醸し出しています。



海の湯
目の前に海が広がる足湯でゆったりほっこり。

和歌山県PRキャラクター
きいちちゃんの
わかやまさんぽ

地域のスばらしい自然や歴史文化、優れた産品などを「きいちちゃん」が紹介！

今回は
那智勝浦町

BLUE BEACH NACHI
那智海水浴場に誕生したグランピングスポット。3月までの期間限定で利用できます。真っ青な那智勝浦の海を見ながら家族や仲間と心地いい時間を過ごせます。濃厚バナナジュースが自慢のカフェもぜひ！



那智勝浦観光機構
太田 阿基さん

那智勝浦町といえばやっぱり「まぐろ」。この時期は旬を迎え、絶品の生まぐろが食べられます。また、177の源泉が湧き出る県内有数の温泉地です。寒い季節だからこそその那智勝浦町を満喫してください。



那智勝浦町は町中にまぐろのお店がたくさんあります。朝早くから水揚げされる勝浦漁港は活気に溢れています。



お問い合わせは **那智勝浦町観光案内所** ☎0735-52-5311

けんなんびょう こ ほけんそうだん
県難病・子ども保健相談
しえん
支援センターからのお知らせ

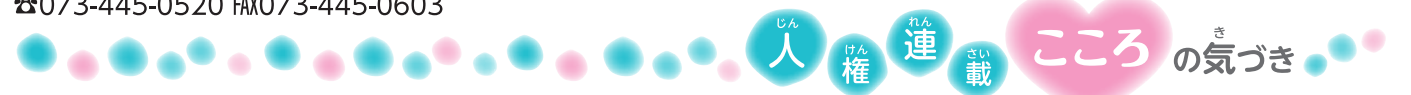
- ①**ピア・サポート研修会**
時:2月23日(祝) 13:30～16:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対・定:難病患者、長期療養児の家族、関心のある方など 40人 **先着順**
- ②**難病の子ども家族会 学習会**
テーマ:障がいのある子たちとご家族のために～小児外科医として～
時:2月27日(土) 13:30～15:00
場:県立医大生涯学習センター(和歌山市)
対:病気や障害のある子供の家族、保健・医療・福祉・教育関係者など
定:40人 **先着順**
- ①②**共通**
申・問:電話、FAXで研修(学習)会名、住所、氏名、電話番号、一時保育の有無を①2月10日②16日(手話通訳・要約筆記希望者は①1月22日②26日)までに県難病・子ども保健相談支援センター ☎073-445-0520 FAX073-445-0603

しゅうしょく
就職フェア

- ①**有田地域での就職を希望する方を対象とした合同面談会**
時:1月19日(火) 13:30～15:30
場:有田市文化福祉センター
対:一般求職者、令和3年3月卒業予定の大学・短大・高専・専門学校生など
問:紀州有田商工会議所 ☎0737-83-4777
紀州有田商工会議所
- ※一時保育は要予約
※面談希望者は履歴書持参
- ②**紀南地域での就職を希望する方を対象とした合同企業説明会**
時:1月23日(土) 13:00～15:30
場:紀南文化会館(田辺市)
対:一般求職者、令和3年3月卒業予定の大学・短大・高専・専門学校生など
問:県庁労働政策課 UIわかやま就職ガイド
- ※手話通訳は要予約

しゅうかつ
就活サイクルプロジェクト
ごうどうきぎょうせつめいかい
合同企業説明会

- 時・場**:①2月1日(月) 10:00～13:00、14:00～17:00 和歌山ビッグ愛(和歌山市)②12日(金) 13:00～16:00 紀南文化会館(田辺市)③19日(金) 13:00～16:00 橋本市産業文化会館④22日(月) 13:00～16:00 新宮市役所別館
対:結婚や出産で離職した女性、定年退職された方、UIターン転職希望者など県内で再就職を希望する方
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、参加会場を開催1週間前(一時保育希望者は2週間前)までに県再就職支援センター ☎073-421-8080 FAX073-424-0230 job-cycle@re-employment.org 和歌山県再就職支援センター
- ※手話通訳あり



ご存じですか？
地域の身近な相談相手
「民生委員・児童委員」

問 県庁福祉保健総務課 ☎073-441-2472

子育てや介護など日常生活に関する不安や悩み、ご近所で気になることはありませんか。そんな時、地域住民の身近な相談相手として、色々な支援やサービスを受けるために行政や専門機関とのつなぎ役を務めるのが**民生委員・児童委員**です。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民からの相談に応じ、その課題を解決できるように必要な援助を行うなど幅広い活動をしています。さらに、児童委員も兼ねているので、子供の見守りや子育てに関する相談や支援もしています。また、一部の児童委員は、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」として活動をしています。

民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られますので、ご自分や、ご近所のことでも何か困ったことがあれば、安心して相談してください。

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

新春特番 知事対談

ゲスト:山口明夫氏(日本アイ・ビー・エム代表取締役社長執行役員)

1月1日(祝) 11:00・(再)3日(日) 17:00

県議会新春特番

岸本議長ふるさとで語る

1月1日(祝) 11:30・(再)3日(日) 17:30

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

1月 17日 大塔山県立自然公園

1月 24日 「お身代わり仏像」Project

1月 31日 和歌山ワーケーションプロジェクト

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55



ラジオ

和歌山放送 WBS

新春特番 知事対談

ゲスト:山口明夫氏(日本アイ・ビー・エム代表取締役社長執行役員) 1月1日(祝) 9:10

県議会新春特番

岸本議長ふるさとで語る 1月1日(祝) 10:10

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

出演者・作品の募集スタート

市町村・文化団体が主催するイベントで、出演団体・出演者・作品を募集します。

募集内容や応募方法などは、公式WEBサイトまたは事務局までお問合せください。



問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
☎073-441-2465 FAX073-423-7120

紀の国文化祭



知事メッセージ

県民の皆様へ



関西広域連合について

11月25日、関西広域連合は設立10周年を迎え、記念式典とシンポジウムが行われました。それに先立ち、臨時の広域連合委員会が開かれ、井戸敏三連合長の勇退に伴い、私が連合長に選ばれ、連合長として12月4日からの2年間、関西広域連合を率いるということになりました。

関西広域連合は県レベルでは初めての広域連合でありまして、関西の各府県と政令指定都市が参加しています。これができた10年前も、経済や交通の発達により、明治時代に定まった都道府県をこえる行政課題が増加し、経済界などからは、県のバラバラな行政が発展を阻害するので、県を廃止して道州に統合せよというような意見が強くなってきていました。

しかし、一方では、県があるからこそ守られてきたそれぞれの地方の生活が、取り残されてしまうのではないかという懸念の声もありました。そこで、県は残しながら、広域で連携協力して行政ニーズに応えるため、広域連合の制度を活用して連合体を作ろうとして出来上がったのが、関西広域連合でありました。

関西は一つ一つと揶揄された状態から、団結して東京と並ぶ国の双眼構造の1つの核をめざそうという理想もあり、地方分権の一つとして国の出先機関の移管を受ける受皿となろうという目論見もありました。

その目論見は実現していませんが、井戸連合長のリーダーシップのもと、ドクターヘリの統合運用、東日本大震災の際のカウンターパート支援、紀伊半島大水害への救援、広域インフラの目標、北陸新幹線の促進、コロナ対策の協力など、様々な広域行政が実現し、さらに、各首長が随時集まって、次なる協力をいかにするか意見交換をし、迅速に対応できる体制ができています。

この10年間、私は副連合長として井戸連合長を支えてまいりましたが、井戸連合長のリーダーとしての献身ぶりには頭が下がる思いです。私も関西の発展のため、関西広域連合の深化のためがんばりたいと思います。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率 70%以上
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量 30g/ml以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。